

AIカメラがひらく、監視システムのこれから。ネットワークカメラ 本体でのAI映像解析を実現。

AIプロセッサーを搭載したカメラにAI機能をインストールするだけで、多彩な映像解析を利用可能。

ネットワークカメラを活用した監視や管理・運営システムにおいて、いまやAI映像解析は欠かすことができません。
これをサーバーが無くても実現できるように、「MELOOK AI」はカメラ本体にAIプロセッサーを搭載。
人物・車両検知と混雑検知、いずれかの機能拡張ソフトウェアをインストールすれば、リアルタイムのAI映像解析による多彩な検知機能が利用可能。 また、「三菱MELOOK 4 レコーダー」と接続しての、アラームリスト管理も可能です。
警備・マーケティング分析・ビルマネジメントをはじめ、セキュリティ強化や省力化、サービス向上に幅広く活用いただけます。
さらにレコーダーに記録したAI情報(カウントデータ)を外部出力し、汎用ツールで集計できます。

方向検知 ※

侵入検知 ※

滞留検知 ※

混雑検知 ※

設定したエリア内に人や車両などの動体が侵入したことを検知し、アラームを発報します。
侵入時間設定:0.2秒・0.4秒・1秒・2秒・3秒・4秒・5秒・10秒

設定したエリア内に人や車両などの動体が滞留していることを検知し、アラームを発報します。
滞留時間設定:10秒・20秒・30秒・1分・2分

検知枠(人物) 検知エリア

設定したエリア内の人数が、指定数以上になった場合に検知し、アラームを発報します。
検知エリア:最大4か所
検知人数:最大40人
検知までの時間:1~600秒

三菱ネットワークカメラ
MELOOK AI <メルックエーアイ>

機能拡張ソフトウェア

- 人物・車両検知AIアプリケーション (NC-SWA100)
- 混雑検知AIアプリケーション (NC-SWA110)

検知方向:8方向
(上・右上・右・右下・下・左下・左・左上)

カウントライン

検知方向:8方向
(上・右上・右・右下・下・左下・左・左上)

設定したラインを越えた検知対象物をカウントします。
カウントライン数:8か所

ラインクロスカウント

検知枠(人物) 検知エリア

設定したエリア内の人数をカウントします。
検知エリア:最大4か所
カウント数:最大40人

ラインクロス検知 ※

検知ライン

設定したラインを人や車両などの動体が指定方向に越えたことを検知し、アラームを発報します。
検知ライン数:8か所(検知エリアとの合計)

写真中の枠の説明

- 検知エリア内で発報時に表示
- 検知対象を認識時に表示
- エリア外の検知対象を認識時に表示 (NC-SWA110のみ)

■画面表示(アラームリスト)

MELOOK 4レコーダー

	発生日時	状態	発生場所	記録種別
日時検索	2023-04-14 16:38:48	発生	カメラ6-DD1	動画
アラーム	2023-04-14 16:26:44	発生	カメラ6-CLD1	動画
機器故障	2023-04-14 16:13:59	発生	カメラ6-LD1	動画
システム	2023-04-14 16:04:38	発生	カメラ6-ID1	動画

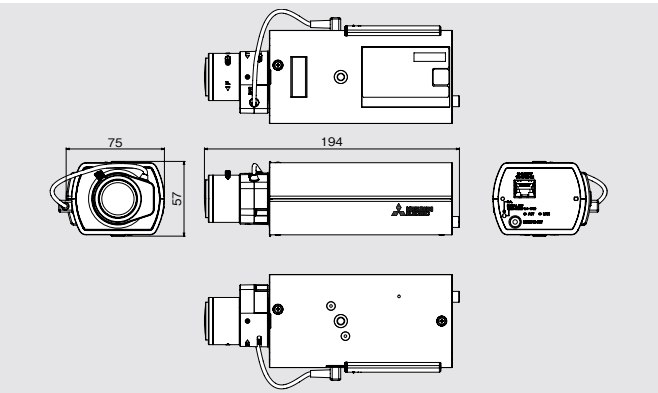
- ①MELOOK 4レコーダーのアラームリストに検知結果を表示 (DD:方向検知、CLD:ラインクロス検知、LD:滞留検知、ID:侵入検知、OD:混雑検知)
- ②検知結果のダブルクリックで再生開始

●AIカメラ(NC-A100)

AIプロセッサーを搭載することにより、カメラ本体でのAI映像解析を実現。

形状	屋内固定
撮像素子/有効画素数	1/2.8型CMOSセンサー、約210万画素
最低被写体照度	0.012ルクス(カラー、電子増感なし)、0.009ルクス(白黒、電子増感なし)
バリアフォーカルレンズ	焦点距離3~9.6mm(光学3.2倍、手動調整)、水平画角116°~33°、垂直画角60°~19°
画像サイズ	1920×1080/1280×720/480×360
画像圧縮方式	H.265 / H.264 / M-JPEG
ビットレート	64k~51,200kbps(解像度により対応ビットレートは変動)、64kbps~6,144kbps(MELOOK 4レコーダー接続時)
フレームレート	1~30fps
音声入力	内蔵マイク、符号化:G.711 / AAC-LC
ネットワーク	10BASE-T/100BASE-TX、PoE(IEEE802.3af)、RJ-45コネクタ
消費電力(PoE)	約4.4W(PoEクラス2機器)
使用温度・湿度	温度:-10℃~50℃、湿度:10%~90%RH(結露なきこと)
主な対応プロトコル	TCP/IP、UDP/IP、HTTP、RTSP、DHCP、NTP、IGMP
外形寸法	75(W)×194(D)×57(H)mm(レンズ含む、突起物含まず)
質量	約440g以下(レンズ含む)
オプション	取付足:WH-31、カメラケース:VCHO-35S(鋼線コーティングキラー製)

*写真はPC(webブラウザ)での表示例。MELOOK 4 レコーダー連携では、検知枠等は表示されません。



■接続例

NC-A100

USBメモリ

●AI情報を外部出力
AI情報(カウントデータ)は、USBメモリなどに外部出力して、汎用ツールで集計できます。

NR-9000

HUB

多地点遠隔アプリケーション NR-SW5000

●AIカメラ再生画像上に検知枠重畳※
単画面再生時に再生画像上に検知枠を重畳できるので、再生時に何を検知したかを確認できます。

●機能拡張ソフトウェア

人や車両の侵入・滞留・方向等を検知するアプリケーションと、人の混雑状況を検知するアプリケーションの2種類を提供。事前にPCと接続し、AIカメラに各アプリケーションをインストールして使用。

1.人物・車両検知AIアプリケーション(別売) NC-SWA100(検知対象:人物・車両・二輪)				
機能名	機能説明	検知エリア	検知内容	
(1)侵入検知	検知エリアに侵入した検知対象物を検知(人や車両の侵入を検知)	最大8か所	侵入時間:0.2秒/0.4秒/1秒/2秒/3秒/4秒/5秒/10秒	
(2)滞留検知	検知エリアに一定時間滞留する検知対象物を検知(人の滞留や駐車禁止エリアへの駐車を検知)		滞留時間:10秒/20秒/30秒/1分/2分	
(3)方向検知	検知エリア内で指定した方向に移動する検知対象物を検知(人や車両の一方通行違反の検知)		検知方向:8方向(上/右上/右/右下/下/左下/左/左上)	
(4)ラインクロス検知	検知ラインを越えた検知対象物を検知(店舗出入口を通過した来店者を検知)		検知方向:In方向/Out方向/In・Out方向	
(5)ラインクロスカウント	検知ラインを越えた検知対象物をカウント(人や車両の通行量をカウント)		カウント方向:In方向/Out方向/In・Out方向	
2.混雑検知AIアプリケーション(別売) NC-SWA110(検知対象:人物)				
機能名	機能説明	検知エリア	検知内容	
(1)混雑検知	検知エリア(屋内)で指定人数以上となったことを検知(店舗外の待ち行列の有無を検知)	最大4か所	検知人数:最大40人(全エリア合計) 検知までの時間:1〜600秒	
(2)エリア内人数カウント	検知エリア(屋内)の人数をカウント(店舗内の人数をカウント)		カウント人数:最大40人	

*この機能を使う場合、NR-SW5000において配信レート設定は10Mbpsにしてください。